

〔福知山市、綾部市、宮津市、京丹後市、舞鶴市 同時配布〕

# 報道資料

平成23年11月11日

北近畿地方拠点都市地域整備推進協議会  
事務局（舞鶴市企画管理部企画室企画政策課）

担当：田中、高橋

電話：0773-66-1042

京丹後市企画政策課

担当：小森

電話：0772-69-0120

## エネルギー転換期に再生可能エネルギーを考える シンポジウムの開催について

標記シンポジウムを別紙のとおり開催しますのでお知らせします。

このシンポジウムは、当協議会の構成市である京都北部5市の職員の勉強会として開催するものですが、広く関心の高いテーマであると考えられますので、一般市民の皆様への聴講をご案内するものです。

### （参考）

地方拠点都市地域……地方都市の活性化と東京への一極集中是正を目的に制定された地方拠点法に基づき、知事の地域指定を受けた地域。全国で84の拠点地域では、地域整備の方針を示した基本計画に基づき、道路、河川、住宅、下水道、公園など住宅・社会資本整備が推進されています。

北近畿地方拠点都市地域整備推進協議会（平成5年6月29日設立）

北部5市（福知山市・綾部市・宮津市・京丹後市・舞鶴市）で構成

# エネルギー転換期における再生可能エネルギーを考えるシンポジウム 開 催 要 領

## 1. 趣旨

福島第一原子力発電所の事故以降、原発以外の多様なエネルギーへの関心が高まっている。また、「電力事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」が成立したことで今後、再生可能エネルギーの普及に拍車がかかると予想される。このような状況をふまえ、京都府北部における再生可能エネルギーの導入について研究を行うため、シンポジウムを開催します。

2. 開催日時 平成23年11月29日（火）14：00～17：00

3. 開催場所 舞鶴市西駅交流センター 3階 ホール（西舞鶴駅構内）

4. 主 催 北近畿地方拠点都市地域整備推進協議会

## 5. 内 容（別紙参照）

### （1）基調講演（約60分）

「災害に強い再生可能エネルギーの地産地消」

講師 三菱UFJリサーチ&コンサルティング

地域・環境戦略グループ長兼主任研究員 永井 克治 氏

### （2）パネルディスカッション（約100分）

#### ①コーディネーター

成美大学 教授 春木 和仁 氏

#### ②パネラー（約10分ずつ各取組の紹介）

東近江市市民環境部生活環境課 副主幹 山本 享志 氏

でんき宇奈月プロジェクト実行委員会 委員長 大橋 聡司 氏

京丹後市農林水産環境部長 緒方 和之 氏

#### ③内容 基調講演の内容を受けて、再生可能エネルギーの今後の展望などについてディスカッションする。

6. 入 場 料 無料

7. 申 込 氏名、電話番号を11月24日（木）までに電話にてご連絡ください。先着70名。

申込先：北近畿地方拠点都市地域整備推進協議会事務局  
（舞鶴市企画政策課内）

TEL 0773-66-1042

(参考)

<基調講演主旨>

このたびの東日本大震災を教訓に、原子力発電の代替や地域のエネルギー面での自立が求められている。

従来より、再生可能エネルギーは、低炭素社会の構築に向けて有望視されていたが、今後、さらに主要なエネルギー源としての役割も期待されるところである。

北近畿地方は、海や山に囲まれ非常に自然が豊富で、木質バイオマスなど再生可能エネルギーのポテンシャルが高い地域である。今後、災害時のエネルギー代替や地域産業の活性化などの観点で、いっそう再生可能エネルギーの地産地消が求められる。

今回は、そういった背景やポイント、今後の可能性などを紹介させていただきます。

<講師プロフィール>

・三菱UFJリサーチ&コンサルティング 永井 克治 氏

1967年大阪府生まれ。大阪大学大学院工学研究科材料物性工学修了。

現在、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社政策研究事業本部(大阪) 研究開発第2部 地域・環境戦略グループ長兼主任研究員。

主に公共セクター向けの計画策定や調査業務を手掛けており、専門は環境・エネルギー政策全般および産業振興。

最近では、低炭素社会や循環型社会の形成や生物多様性の保全に向けて、地域としてどのように取り組んでいくかといった観点で、公共政策のあり方や環境と経済の両立、地域住民への意識啓発などを主なフィールドとしている。

<東近江市／市民共同発電所>

市民・団体の有志が資金を出して太陽光発電システムを設置した。これによる売電益を地元商店で利用可能な地域商品券で分配し、環境活動に取り組む市民の手によって地元の商工業振興に役立てるというモデルを確立された。

<でんき宇奈月プロジェクト実行委員会／低炭素型温泉観光地を目指す取組>

地域資源を活かした小水力発電で得た電力をレンタル用の電気自動車のバッテリー充電に利用し、電力の地産地消に取り組まれている。その他にも小型低速の電気バスの導入など、地域活性化に向けた取組がされている。

<京丹後市／バイオマスタウン構想>

豊富なバイオマス資源を活用し、バイオガス発電及びメタン発酵後の有機物の肥料化など、地域資源を活用した取組がされている。